

平成30年度 社会福祉法人川崎市宮前区社会福祉協議会事業報告

宮前区社会福祉協議会では、「誰もが住み慣れた地域で安心していきいきと暮らせるまち」の実現に向けた第3期地域福祉活動計画に基づく重点事業に取り組むとともに、地域社会の変化や住民の生活福祉ニーズに対応したさまざまな事業を展開しております。

平成30年度は、昨年度より開始した「買い物支援サービス事業」については、在宅の高齢者や障害のある方等で、日常の買い物に不便を感じられている方々へのさらなる生活支援の充実・強化に向け、買い物支援サービス事業運営委員会を開催し、より利用者の利便性を高めるための対象要件や運行ルートの見直しを図りました。11月からは、新たな区内社会福祉法人から送迎のための施設車両を提供いただき運行ルートを増設しました。新規のエリアにおける当事業のPRにあたっては、近隣の町内・自治会、地域のボランティア等多くの方々の協力により利用者の拡大、定着につながりました。また、運転・添乗ボランティアの各研修を開催し、買い物支援を通じて、地域のなかの見守り活動や困りごとの把握など、一人ひとりの顔がつながる地域づくりに向けた当事業の目的への理解をさらに深めていただきました。

みやまえ福祉フェスティバル（宮前区社会福祉大会）については、実行委員会を設置し、企画段階から会員や関係機関等と協働し、子どもから高齢者まで幅広い世代の方々に、楽しみながら福祉やボランティア活動に触れることのできる多彩なプログラムの立案や広報活動の強化について協議検討を重ねました。今年度から協賛企業・団体を募集し、協力いただいた協賛金は広報やプログラムの充実に活用され、当日は実行委員会の目標を大きく上回る過去最多の来場者数となりました。中でも子育て世代の家族が、2020年の東京パラリンピックの競技種目を体験するコーナーや絵本の読み聞かせ隊、体操・リトミック、昔遊び体験、ハンドメイド等に親子で参加しながら、宮前区のさまざまな地域福祉活動について関心を寄せている様子が多く見られ、充実した一日を過ごすことができたとの声が多数寄せられました。

また、本会の第3期地域福祉活動計画の重点目標の一つである拠点づくり（居場所づくり）の推進に向け、区民の皆様から寄せられた年末たすけあい募金の配分金をもとに、区内のコミュニティカフェの新規開設や継続的な活動を支援するための新たな助成事業をスタートし、運営団体への助成を行いました。昨年度末、コミュニティカフェの運営団体が集まり発足した「みやまえカフェ連絡会」では、今年度から定期的に活動者同士の横のつながりや活動における共通課題共有・解決を目的とした交流会や研修会を開催し、みやまえ福祉フェスティバルでは出前カフェスペースの運営など、区民に向けたコミュニティカフェ活動のPRにも積極的に取り組みました。

この他、本会では、地区社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、町内会自治会、関係施設・機関団体等との連携を図りながら、多くの住民の皆様とともに、川崎市が推進する地域包括ケアシステムの構築を目指し様々な地域福祉事業を実施いたしました。

1 法人運営事業

(1) 理事会 (3回)・評議員会 (3回)・監事会 (1回) を開催した。

①理事会

開催日	議 題	出席者数
H30. 5.28(月)	1 評議員候補者の推薦について 2 平成 29 年度事業報告について 3 平成 29 年度一般会計決算・監査報告について 4 老人いこいの家及び老人福祉センターの指定管理応募について 5 第 1 回評議員会の開催について	15 名
H30. 10.24(水)	1 平成 30 年度一般会計第 1 次補正予算案について 2 宮前区社会福祉大会頭彰候補者について 3 新規会員の入会について 4 第 2 回評議員会の開催について	16 名
H31. 3.13(水)	1 社会福祉法人川崎市社会福祉協議会との合併について 2 平成 30 年度一般会計第 2 次補正予算案について 3 平成 31 年事業計画案について 4 平成 31 年度一般会計予算案について 5 定款の一部改正案について 6 規程の一部改正案について 7 第 3 回評議員会の開催について	16 名

②評議員会

開催日	議 題	出席者数
H30. 6.20(水)	1 理事 (後任) の選任について 2 平成 29 年事業報告について 3 平成 29 年度一般会計決算・監査報告について	16 名
H30. 11.7(水)	1 平成 30 年度一般会計第 1 次補正予算案について	15 名
H31. 3.20(水)	1 社会福祉法人川崎市社会福祉協議会との合併について 2 平成 30 年度一般会計第 2 次補正予算案について 3 平成 31 年事業計画案について 4 平成 31 年度一般会計予算案について 5 定款の一部改正案について	14 名

③監事会

開催日	内 容
H30. 5.17(木)	1 平成 29 年度事業報告及び一般会計決算報告 2 平成 29 年度事業及び一般会計監査

(2) 会員及び賛助会員の増強による組織・財源基盤の強化

会員を対象に、地域で支え合い、共生する地域の地盤づくりを目的とした地域懇談会を開催した。

また、社会福祉協議会活動への理解促進と活動の財政基盤を支える賛助会員増強を図るため、地区社会福祉協議会での説明会を開催し協力を依頼し、賛助会員の増加に努め、自主財源確保を図るとともに、加入者に区社協広報誌を送付する等による区社協事業の周知を行った。

①地域懇談会の開催

開催日	内 容
H31. 2. 20(水)	<p>講演 『ハンセン病を生きてきて ～ハンセン病体験談から地域共生を考える～』</p> <p>講師 石山春平 氏</p> <p>石山春平氏自身の体験・思いを語っていただき、ハンセン病への正しい理解を深めるとともに、地域包括ケアシステムの構築に向け、社会福祉協議会活動の中心である「互助」の推進について考える機会となった。</p>

②賛助会説明会

開催日	会 場	地区社協
H31. 2. 8(金)	野川いこいの家	宮前第1地区社協
H31. 2. 13(水)	宮前市民館	宮前第2地区社協
H31. 2. 12(火)	福祉パルみやまえ	宮前第3地区社協
H31. 2. 16(土)	鷺沼会館	有馬鷺沼地区社協
H31. 2. 18(月)	れいんぼう川崎	東有馬地区社協
H31. 2. 22(金)	福祉パルみやまえ	宮前中央地区社協
H31. 1. 31(木)	向丘出張所	向丘地区社協

③賛助会費

地区社協	件数	募集実績額 (円)	配分実績額 (円)
宮前第1地区社会福祉協議会	822	1,151,000	805,700
宮前第2地区社会福祉協議会	318	700,000	490,000
宮前第3地区社会福祉協議会	318	572,000	400,400
有馬鷺沼地区社会福祉協議会	160	428,000	299,600
東有馬地区社会福祉協議会	147	340,000	238,000
宮前中央地区社会福祉協議会	285	409,000	286,300
向丘地区社会福祉協議会	876	1,204,000	842,800
宮前区全体	2,926	4,804,000	3,362,800

(3) 理事等役員研修会の開催

地域のつながりを強化する一環として、『ハンセン病体験談から地域共生を考える』をテーマとした地域懇談会を役員研修会として位置づけ開催した。

(4) 各種委員会の開催状況

ボランティア活動振興センター運営委員会、年末たすけあい実施委員会、「みやまへの福祉」編集委員会、みやま福祉フェスティバル実行委員会、買い物支援サービス運営委員会を随時開催した。

① ボランティア活動振興センター運営委員会（全6回）

開催日	内 容
H30. 4. 24(火)	1 正副委員長の選任について 2 平成 29 年度事業報告について 3 平成 30 年度事業計画について 4 学生向け夏休み福祉講座企画「チャレボラ 2018」について 5 その他・情報交換
H30. 6. 12(火)	1 ボランティア相談状況（4・5月）について 2 買い物支援サービス運営ボランティア養成講座について 3 ボランティア講座・人材養成について 4 ボランティア活動振興センターのPRについて 5 学生向け夏休み福祉体験講座企画「チャレボラ 2018」に向けて 6 その他
H30. 8. 28(火)	1 ボランティア相談状況（6・7月）について 2 学生向け夏休み福祉講座企画「チャレボラ 2018」開催報告 3 ボランティア講座・人材養成について 4 その他
H30. 10. 16(火)	1 ボランティア相談状況（8・9月）について 2 ボランティア講座・人材養成について 3 ボランティア交流会について 4 次回検討内容について 5 その他
H30. 12. 18(火)	1 ボランティア相談状況（10・11月）について 2 ボランティア講座について 3 ボランティア座談会（交流会）について 4 平成 31 年度宮前区社協ボランティア活動振興センター事業計画について 5 学生向け夏休み福祉体験講座企画「チャレボラ 2019」に向けて 6 その他

H31. 3. 12(火)	<ol style="list-style-type: none"> 1 ボランティア相談状況（12・1・2月）について 2 ボランティア講座開催報告 3 平成 31 年度ボランティア講座について 4 学生向け夏休み福祉講座企画「チャレボラ 2019」に向けて 5 その他
---------------	---

②年末たすけあい実施委員会（全3回）

開催日	内 容
H30. 7. 11(水)	<ol style="list-style-type: none"> 1 平成 30 年度 年末たすけあい運動の実施について 2 平成 30 年度 福祉団体育成支援金審査について 3 平成 30 年度 年末見舞金配布事業について
H30. 12. 3(月)	<ol style="list-style-type: none"> 1 平成 30 年度 年末たすけあい見舞金配布について 2 平成 30 年度 福祉団体育成支援金交付事業について
H31. 3. 25(月)	<ol style="list-style-type: none"> 1 平成 30 年度 年末たすけあい見舞金配分報告について 2 2019 年度 年末たすけあい援護資金使途計画（案）について 3 2019 年度 福祉団体育成支援金事業について

③「みやまへの福祉」編集委員会（全4回）

開催日	内 容
H30. 5. 29(火)	<ol style="list-style-type: none"> 1 正副委員長の選任について 2 みやまへの福祉第 70 号及びボランティア活動情報 No. 114 について 3 みやまへの福祉第 71 号及びボランティア活動情報 No. 115 の発行について 4 今後の予定について 5 その他
H30. 7. 13(金)	<ol style="list-style-type: none"> 1 みやまへの福祉第 71 号及びボランティア活動情報 No. 115 について 2 みやまへの福祉第 72 号及びボランティア活動情報 No. 116 の発行について 3 今後の予定について 4 次回検討内容について 5 その他
H30. 10. 19(金)	<ol style="list-style-type: none"> 1 みやまへの福祉第 72 号及びボランティア活動情報 No. 116 について 2 みやまへの福祉第 73 号及びボランティア活動情報 No. 117 の発行について 3 今後の予定について 4 次年度の発行について 5 次回検討内容について
H30. 12. 7(金)	<ol style="list-style-type: none"> 1 みやまへの福祉第 73 号及びボランティア活動情報 No. 117 について 2 みやまへの福祉第 74 号及びボランティア活動情報 No. 118 の発行につ

	いて 3 今後の予定について 4 次年度の発行について 5 その他
--	--

④みやまえ福祉フェスティバル実行委員会（全10回）

開催日	内 容
H30. 3. 26(月)	1 正副委員長の選出について 2 第17回宮前区社会福祉大会の開催に向けて 3 今後の日程について 4 その他
H30. 4. 16(月)	1 前回の決定内容について 2 内容・テーマについて (1) ホールについて (2) 広場についてその他ブースについて (3) その他ブースについて 3 協賛金の募集について 4 次回検討内容について 5 その他
H30. 5. 21(月)	1 前回の決定内容について 2 進捗状況の確認 3 各ブース内容の検討 4 協賛金の募集について 5 次回検討内容について 6 その他
H30. 6. 18(月)	1 前回の決定内容について 2 進捗状況の確認 3 各ブース内容の検討 4 ブースネーミングについて 5 協賛金の募集について 6 広報について 7 次回検討内容について 8 その他
H30. 7. 23(月)	1 前回の決定内容について 2 進捗状況の確認 3 各ブース内容の検討 4 ブースのネーミングについて 5 広報について 6 次回検討内容について 7 その他

H30. 8. 22(水)	<ol style="list-style-type: none"> 1 前回の決定内容について 2 進捗状況の確認 3 ブースのネーミングについて 4 広報について 5 次回検討内容について 6 その他
H30. 9. 25(火)	<ol style="list-style-type: none"> 1 前回の決定内容について 2 進捗状況の確認 3 当日配布物等について 4 当日の役割分担について 5 次回検討内容について 6 その他
H30. 10. 22(月)	<ol style="list-style-type: none"> 1 前回の決定内容について 2 進捗状況の確認 3 当日配布物等について 4 当日の確認事項について 5 次回検討内容について 6 その他
H30. 11. 12(月)	<ol style="list-style-type: none"> 1 前回の決定内容について 2 内容の最終確認 3 当日の流れ・役割分担の確認 4 当日配布資料について 5 次回検討内容について 6 その他
H31. 1. 23(月)	<ol style="list-style-type: none"> 1 第17回みやまえ福祉フェスティバルの反省について <ol style="list-style-type: none"> (1) アンケート集計結果報告 (2) 認知症サポーター養成講座アンケート集計結果報告 (3) まいcafé み～やアンケート集計結果・反省会報告 (4) 当日の振り返り (5) ホームページ掲載「宮太郎」の選考 2 第18回みやまえ福祉フェスティバルに向けて <ol style="list-style-type: none"> (1) 実行委員の選任について 3 その他

⑤買い物支援サービス事業運営委員会（全3回）

買い物支援サービス事業の継続に向け、運営委員会を開催し、情報共有や連携体制の構築を図るとともに、地域の実態に即したより適切なサービス提供を行うため、運行ルートや対象要件について検討を重ねた。

開催日	内 容
H30. 4. 20(金)	1 前回内容報告 2 運行経過報告 3 今後の運行について 4 その他
H30. 7. 17(火)	1 前回内容報告 2 運行経過報告 3 今後の運行について 4 その他
H31. 3. 28(金)	1 前回内容報告 2 運行経過報告 3 ルート見直しについて 4 今後の運行について 5 ボランティア養成について 6 その他

2 調査研究事業

(1) 地域懇談会並びに会員種別会議の開催

地域懇談会終了後、会員種別会議を開催し区社協役員、各委員会委員の選出を行った。

①地域懇談会（再掲）

日 時	会 場	内 容	参加者
H31. 2. 20(水)	宮前区役所 大会議室	講演 「ハンセン病体験談から地域共生を考える」 講師：石山春平 氏	区社協会員 32名

②種別会議

日 時	会 場	内 容	参加者
H31. 2. 20(水)	宮前区役所 大会議室	1 各委員会委員の選出 2 その他	1・2・6・7・8 種会員

(2) 福祉講座の開催

宮前中央地区社会福祉協議会の研修会に対し、企画・調整等の支援及び経費の一部を助成し、地域住民の主体的な福祉活動を促進させるための講座を開催した

日 時	会 場	内 容	対 象
H30. 10. 23 (火)	宮前市民館 大会議室	内 容：「幼児安全法短期講習会」 講 師：日本赤十字神奈川支部	宮前中央地区社 協地域を中心と した、区内在住 在勤の方

3 企画広報事業

(1) 第17回みやまえ福祉フェスティバルの開催

実行委員会において企画段階から会員や関係機関等と協働し、お子さんからご高齢の方まで幅広い年代層の方にご来場いただくための検討を重ね、地域の力で作り上げた多彩なプログラムによる地域とのつながりの強化や社協活動への理解促進に努めた。

①内容・参加者数

日 時	会 場	内 容	参加者数
H30. 11. 25(日)	宮前市民館 及び広場	<p><ホール></p> <p>開 会 川崎市立有馬中学校吹奏楽演奏 福祉大会 社会福祉功労者への会長表彰・感謝 (被表彰：8名 被感謝：1団体)</p> <p>太鼓演奏 どんどこ ロックソーラン ロックそ〜らん愛好会 チアダンス SS Cheerdance World 映画上映 「海よりもまだ深く」</p> <p><大会議室></p> <p>○認知症フォーラム 認知症にならないためにできること ～早期介入の重要性について～ 講師：東京慈恵会医学大学附属第三病院 脳神経外科診療部長代行 石井 卓也 氏</p> <p>事例報告：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域みまもり支援センター地区支援担当 地域サポート係 係長 鈴木 千絵 氏 ・認知症ケアアドバイザー 五島 シズ氏 <p>寸劇・地域包括ケアビデオ上映</p> <p>○志茂田景樹の読み聞かせ隊 親と子の心の架け橋 ～読み聞かせで心豊かな子どもに～ 講師：志茂田 景樹 氏</p> <p><体育室></p> <p>パラスポーツボッチャってな〜に？</p> <p>《協力》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・れいんぼう川崎 <p><ギャラリー></p> <p>知ってる？こんな活動</p>	3500名

		<p>パネル・作業所展示会場</p> <p>《出展》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セルプ宮前こぼと・あーる工房 ・工房・厨房じんべい・宮前ふれあいの家 ・トゥーランプラン宮前・宮前ハンズ ・宮前フレンズ・れいんぼう川崎 ・長尾けやきの里・いぬくら ・宮前区社会福祉協議会 ・宮前区民生委員児童委員協議会 ・みやまえボランティア・当事者連絡会 <p><ホワイエ></p> <p>みんなでつながろうみやまへの輪</p> <p>《協力》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般社団法人コスモス成年後見サポートセンター ・川崎色輪っかつなぎ実行委員会 ・聴覚障害者情報文化センター ・手話サークル「手の花」 ・手話サークル「手の輪の会」 ・視覚障害者情報文化センター ・川崎市視力障害者福祉協会 ・福)みのり会 <p><エントランスホール></p> <p>カフェでつなぐ人と人「まいcaféみ～や」</p> <p>《協力》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みやまえカフェ連絡会 ・成田 明美 氏 <p><視聴覚室></p> <p>レッツお絵かき宮太郎</p> <p><和室></p> <p>赤ちゃん大集合 スマイルベイビー</p> <p>《協力》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クレーナーサリー宮前平保育園 ・カンガルー宮前子育てねっとわーく ・おとのわぐま <p><児童室></p> <p>レッツリトミック</p> <p>ママといっしょに体を動かそう</p> <p>《協力》</p>	
--	--	---	--

		<p>・雅音楽教室 山本 雅 氏</p> <p><第1会議室> ハンドメイドでクリスマス ≪協力≫ ・(一社) ビーオリーブ 小倉 美奈子 氏 ・水町 智子 氏</p> <p><第3会議室> 健康元気度チェック ≪協力≫ ・薬樹薬局</p> <p><第4会議室> 宮前区に巨大迷路現る！ ≪協力≫ ・宮前地区こども文化センター</p> <p><実習室> 昔遊びへタイムスリップ ≪協力≫ ・楽々タクミ 13、春寿会</p> <p><広 場> 地区社会福祉協議会による模擬店・縁日 障がい者施設作業所の製品販売 ≪協力≫ ・宮前第1地区社協 ・宮前第2地区社協 ・宮前第3地区社協 ・有馬鷺沼地区社協 ・東有馬地区社協 ・宮前中央地区社協 ・向丘地区社協 ・宮前ふれあいの家 ・厨房じんべい 分場工房じんべい ・セルフ宮前こぼと ・あーる工房 ・トゥーランプラン宮前 ・宮前ハンズ ・宮前フレンズ ・楽々タクミ 13</p>	
--	--	--	--

②みやまえカフェ連絡会（年4回）

みやまえ福祉フェスティバルで宮前区内のカフェを実施している団体で「まいCaféみ～や」を運営。「まいCaféみ～や」を通じ、カフェ主催団体同士の横の繋がりが出来たことから、宮前区内のカフェ及び福祉活動の活性化を図ることを目的として「みやまえカフェ連絡会」が平成29年3月に発足し、今年度より定期的に連絡会を開催した。

開催日	内 容
H30. 6. 29(金)	1 規約について 2 正副代表の選任について 3 今後の日程について 4 その他
H30. 9. 21(金)	1 今後の活動について 2 みやまえ福祉フェスティバルでのまい café み～やの開設に向けて 3 情報交換 4 その他
H30. 12. 10(月)	1 事例紹介 (1)なかよしサロン 代表 和田 昭江 氏 (2)ふれあいサロン・さつか 代表 西村 颯香 氏 2 講演 講師：東京大学 高齢社会総合研究機構 特任講師 後藤 純 氏 3 グループワーク 4 みやまえ福祉フェスティバルでのまい cafe み～や反省
H31. 2. 14(水)	1 講演「自分でできるオーラルフレイル予防」 講師：宮前区歯科医師会 2 次年度の活動について 3 情報交換 4 その他

(2) 広報誌「みやまえの福祉及びボランティア活動情報」の発行 (全4回発行)

平成29年度から、「宮前・ボランティア活動情報」と一本化し、地域の福祉情報等を掲載（発行部数8,200（※10月号のみ12,000部）、フルカラー印刷、主な配布先 関係者・関係機関・町会自治会回覧）区内の福祉活動の啓発に努めた。

発行日・発行部数		主な内容
H30. 8. 1	71号(回覧) 8,200部	平成30年度事業計画、平成29年度事業報告、宮太郎の物語第2話、さぎどり情報、ボランティア募集プラットフォーム/ボランティア・お仲間募集情報 2018 夏！ボランティア活動情報/活動に入るまでの準備
H30. 10. 1	72号(回覧) 12,000部	第17回みやまえ福祉フェスティバルのお知らせ、買い物支援サービス事業のお知らせ、年末たすけあい見舞金のお知らせ、年末たすけあい見舞金の申請受付中！ボランティア募集プラットフォーム、夏休み福祉・ボランティア体験学習チャレボラ 2018 報告、地域の豊かな暮らしを支えるボランティア活動

H31. 2. 1	73号(回覧) 8,200部	宮前区社協に相談しよう！あなたの暮らしを支える活動 賛助会員募集/さぎどり情報、地域の暮らしを支えるボラン ティア活動
H31. 3. 1	74号(回覧) 8,200部	ゆるやかな見守りの目を増やそう！宮前区社協の「ゆるやか な見守りの目」を増やす取組、ボランティア募集情報/お仲 間募集情報、さぎどり情報/福祉団体育成支援金のお知らせ 地域の豊かな暮らしを支えるボランティア活動

(3) ホームページによる広報活動

ホームページを活用し、社会福祉協議会の事業や講座の紹介、ボランティア情報の発信等、地域の福祉情報を周知することにより、福祉啓発の充実を図った。

また、第17回みやまえ福祉フェスティバルのお絵かきコーナーにて地域のお子さん描いていた作品をホームページに掲載する等、多世代にわたり宮前区社協をPRする機会とした。

①ホームページアクセス数状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
更新回数	6	4	9	8	13	9	
アクセス数	672	648	870	793	764	640	
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
更新回数	16	7	8	3	3	2	88
アクセス数	838	1239	604	699	837	724	9328

(4) 宮前区社会福祉協議会オリジナルキャラクターによるPR活動

本会オリジナルキャラクター宮太郎のお供として活動する馬（馬絹・有馬・東有馬）を「マリーヌ」、鷺（鷺沼）を「ヌーマ」、犬（犬蔵）を「ヌーク」として、区内地名になぞられた名前をつけ、より親しみやすいキャラクターとして、社協活動のPRを行うとともに、宮太郎の誕生秘話を作成し、本会事業を折り込んだストーリー展開を図ることで、宮前区社協の事業活動の見える化に取り組んだ。

4 助成事業

地区社会福祉協議会をはじめ、福祉団体や当事者団体の行う自主的な福祉活動への助成を通じて、福祉活動、ボランティア活動の育成支援を行った。

(1) ふれあい活動支援事業（会食会、配食サービス、デイサービス活動）への助成

	会食会	配食サービス	ミニデイサービス
助成団体数	17	0	2
開催・実施回数	125回	0回	61回
延べ参加者	4,143人	0人	1,490人
助成金額合計	2,300,000円	0円	440,000円

(2) 地域の福祉関係団体への活動助成

宮前区社会を明るくする運動実施委員会 (30,000円助成)

宮前区子ども会連合会 (20,000円助成)

5 地域福祉活動事業

(1) 福祉教育事業の推進

①小中学校の福祉教育授業への協力

(ア)区内小学校・中学校の福祉教育授業へ車椅子等の貸出

内 容	小学校		中学校	
	貸出校数	貸出数	貸出校数	貸出数
車 椅 子	8校	35台	3校	12台
高齢者疑似体験グッズ	7校	31セット	4校	14セット
妊婦体験グッズ	3校	6セット	2校	4セット

(イ)講師の紹介

内 容	小学校	中学校
車椅子ユーザー	1校	2校
白杖ユーザー	7校	2校
障がい当事者	10校	4校
ボランティアグループ等	9校	2校
関係機関（包括等）	3校	5校
その他	2校	1校

②関係施設・機関等の研修への協力

(ア) 区内関係施設・機関の研修への車椅子等の貸出

内 容	団体(施設・町会・地区社協等)※同一団体に複数貸出あり	
	貸出団体数	貸出数
車 椅 子	1 団体	2 台
高齢者疑似体験グッズ	5 団体	15 セット
妊婦体験グッズ	1 団体	1 セット

(2) 子育て支援事業の実施

①子育て支援関係者連絡会への参加、協力

宮前区内の子育て支援関係者や子育て当事者グループが連携を図り、安心して子育てできる地域づくりを推進するために、子育て支援関係者連絡会に参画し、転入世帯を支援するWELLCOME!みやまえキャンペーン、うえるかむクラス、子育てグループ交流会、サロン・広場等交流会を実施するなど、関係機関、団体と協力し事業に取り組んだ。

開催日	事業名	会場	内容	参加者数
偶数月 第2水曜日	子育て支援関係者連絡会	市民館	情報交換・連絡調整など	平均 16名
常時	WELLCOME!キャンペーン	区役所窓口	区内に転入してきた未就学児がいる世帯へ区内の子育て情報をまとめた「キャンペーンセット」を配布	
H30. 5. 21 (月)	子育てグループ交流会の開催	区役所 大会議室	子育てグループ間でグループ運営等の情報交換を目的とした交流会	11 団体 17 名
H30. 6. 8 (金) H30. 6. 15 (金) H30. 6. 22 (金)	うえるかむクラスの開催	宮前市民館 アリーノ 地域子育て支援センターすがお	WELLCOME!キャンペーンの一環として、子育ての情報提供と仲間作りを目的とした交流会。親子遊びや懇談会、各種情報提供	市民館 31 組 アリーノ 22 組 すがお 24 組

②ふれあい動物コーナー実施

みやまえ子育てフェスタにて、未就学児世帯を中心とした親子のふれあいを目的に、移動動物園を実施した。

開催日	会場	内容	参加者数
H30. 10. 27 (土)	市民広場 (市民館前)	ウサギ、ひよこ、羊など小動物を主とした移動動物園の開催	約 1, 100 名

(3) 地域懇談会の開催（再掲）

『ハンセン病体験談から地域共生を考える』をテーマに、ハンセン病回復者の石山春平さんを講師に迎え、当事者の立場で語っていただくことにより、ハンセン病について正しい理解を深めるとともに、多様性を知り、認め合うことを通じて、地域で支え合い、共生していくための地盤作りを目的として開催した。

① 地域懇談会

日 時	会 場	内 容	参加者
H31. 2. 20(水)	宮前区役所 大会議室	講演 「ハンセン病体験談から地域共生を考える」 講師：石山春平 氏	区社協会員 32 名

(4) 医療・保健・福祉との連携

① 川崎市地域ケア連絡会との連携

相談及び各種サービスを実施している機関が連携し、かつ適切なサービスの提供につながるよう、地域の要援護高齢者の福祉の向上を図ることを目的として設置されている地域ケア連絡会に運営委員として連携した。

② 徘徊高齢者SOSネットワークシステムへの協力

徘徊の可能性のある高齢者の情報を事前に登録することにより、徘徊発生時の情報を関係機関に伝達し、徘徊者発見の手助けを目的とする「みやまえSOSネットワーク」に協力をした。

③ 障害者自立支援協議会との連携

区内障害者施設や関係機関職員で構成し、障害者の自立生活及びその周辺理解について協議し実践をすることを目的としており、その一員として連携を図った。

(5) 東日本大震災被災者支援事業

東日本大震災により被災し宮前区内に避難している方々に対し、支援物資・情報提供、相談、交流等の支援活動を行っている「ようこそ宮前区へ実行委員会」に対し、情報提供・調整等の事務局的作用を担い、側面的な支援を行った。

年に数回開催していた「ひまわりサロン」の茶話会等について、被災された方々の転居や高齢化に伴い、一堂に会することが難しくなったため、それらの会合を終了し、それぞれがお住まいの地域にて民生委員を中心とした支援へと移行することとなったため、平成31年1月26日(土)をもって「ようこそ宮前区へ実行委員会」を解散し、その役割を終了した。

6 在宅福祉活動事業

(1) 移送サービス事業

福祉の向上を図ることを目的に、家庭において移動することが困難な高齢者や身体障がい者等、既存の交通機関の利用が困難な方に対し、運転ボランティアの方々のご協力のもと、移送サービス用車両（車いす用スロープ付き車両）2台を活用した移動支援を実施。

① 定例会の開催

毎月1回 第3土曜日に開催し、活動報告、情報交換、コーディネートを行った。

② 移送ボランティア養成講座の開催

平成30年12月1日・2日 運転ボランティア養成を目的に福祉有償運送運転者養成講習及びセダン等運転者養成講習を開催した。参加者14名

③ 平成30年度移送サービス利用状況

宮前移送ボランティア数：25名

賛助会員数：10名（内訳：高齢者（要介護）：3名・（要支援）：2名、
身体障がい者＝5名、知的障がい者：0名）

(ア) 月別利用件数 161件（運転ボランティア対応140件、車両貸出21件）（単位：件）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
運転ボランティア 対応件数	12	12	13	14	12	9	
車両のみ貸出件数	2	2	1	2	2	3	
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
運転ボランティア 対応件数	12	11	10	10	9	16	140
車両のみ貸出件数	1	2	2	2	1	1	21

(イ) 利用目的別件数 161件（通院143件、施設通所12件、その他6件）（単位：件）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
通院	13	12	12	14	11	11	
施設通所	1	1	1	1	2	1	
その他	0	1	1	1	1	0	
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
通院	10	12	12	10	10	16	143
施設通所	1	1	0	2	0	1	12
その他	2	0	0	0	0	0	6

(2) 車いす貸出事業

保有台数と貸出件数 保有台数 20 台(うち 1 台は子ども用)

① 個人への貸出

車いす利用者内訳		車いす利用用途内訳	
利用者	貸出台数 (台)	用途	貸出件数 (台)
高齢者(65 歳以上)	59	外出(通院・旅行・他)	46
障がい者(高齢者を除く)	17	一時的歩行困難	26
その他	27	その他	31
合 計	103	合 計	103

② 学校・団体への貸出

利用団体	学 校	団体(施設・町会・地区社協等)	合計
利用団体数	11 校	1 団体	12 団体
貸出台数	47 台	2 台	49 台

(3) 在宅介護者支援事業

日頃の悩みや疑問を話し合い、心身のリフレッシュ・仲間作りを目的に開催している「在宅介護者のつどい」を、潜在化している在宅介護者の支援につながるよう情報提供を行い、他機関へや地域への広報支援を行った。また、介護予防の取組みについて学ぶとともに、将来起こり得る在宅介護に関する要介護者やその家族の方が抱える不安を解消し、心身の負担の軽減を図ることを目的に講座を開催した。

日 時	会 場	内 容	参加者数
H31. 3. 27 (水)	老人福祉センター	「茶話会 d e お気軽講座 ～今の生活を保つヒント～」 講師：宮前平地域包括支援センター 所長 内山 信隆氏 アドバイザー：宮前在宅介護者の会	21 名

(4) 福祉用具リサイクル事業

福祉用具の有効活用を図ることを目的に、不要となった福祉用具を譲りたい方とそれを必要としている方の情報の橋渡しを行った。

- ①譲りたい シャワーチェア 1 件、介護食品 2 件、おむつ 1 件
- ②貰いたい 車イス 1 件
- ③コーディネート 4 件

(5) 買い物支援サービス事業

福祉の向上を図ることを目的に、宮前区社協会員の社会福祉法人施設の車両を借り、運転・添乗ボランティアの協力のもと運行した。平成30年11月から新たなラインが運行開始した。

協力法人施設：社会福祉法人セイワ 介護老人福祉施設鷺ヶ峯
 社会福祉法人アピエ 宮前フレンズ
 社会福祉法人子の神福祉会 特別養護老人ホーム富士見プラザ
 社会福祉法人三神会 フレンド神木（平成30年11月～）

①運行ルート及び運行回数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
鷺ヶ峯—平ライン	0	0	0	0	0	0	
鷺ヶ峯—水沢ライン	0	1	1	1	1	1	
アピエ—東有馬ライン	0	0	2	2	1	1	
富士見プラザ—東有馬ライン	1	0	1	0	0	0	
フレンド神木—平ライン							
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
鷺ヶ峯—平ライン	0	0	0	0	0	0	0
鷺ヶ峯—水沢ライン	1	1	1	1	1	1	11
アピエ—東有馬ライン	2	1	2	1	3	0	15
富士見プラザ—東有馬ライン	0	0	0	0	0	0	2
フレンド神木—平ライン		3	4	4	4	3	18

②登録ボランティア数（運転・添乗）

運転ボランティア：18名 添乗ボランティア：53名

(6) 川崎市高齢者フリーパスの交付（委託事業）

高齢者の社会活動への参加を促進し、福祉の増進を図ることを目的に川崎市高齢者フリーパスを交付した。（対象者：70歳以上の方に「川崎市高齢者フリーパス」交付（有料）し、バスに乗るときにフリーパスを提示して乗車）

パスの種類	1ヵ月 1000円券	3ヵ月 3000円券	6ヵ月 6000円券	12ヵ月 12000円券	障害者等 福祉パス	合計
枚数	900	1257	904	432	418	3911

7 共同募金配分金事業

(1) 年末たすけあい見舞金配分事業

① 年末たすけあい見舞金配布

年末たすけあい募金を次の世帯に見舞金として配分した。(1人あたり5,000円)

	一人親世帯	心身障害児者	高齢者 (要介護4以上)	その他 (公害病認定患者)	合計
人数 (単位：人)	20	311	13	2	346
配分額 (単位：円)	100,000	1,555,000	65,000	10000	1,730,000

(2) 共同募金運動に協力

神奈川県共同募金会川崎市宮前区支会の行う共同募金運動に、各地区社会福祉協議会やボランティア団体、各関係機関等のさまざまな方の協力を得て、次のとおり実績をあげることができた。

合計	17,554,039円
内訳	
一般募金実績額(赤い羽根)	10,763,583円
年末たすけあい募金実績額	6,790,456円

(3) 福祉団体育成事業

年末たすけあい運動事業の一環として、宮前区内で福祉サービスを行なう団体に次のとおり助成金を交付した。

	団体名	金額(円)	事業
①	かわさき記念病院 認知症家族会「ルピナス」	¥21,000	認知症介護に関する研修・講演
②	さえずりの会	¥16,000	講演会
③	五所塚町内会	¥50,000	地域コミュニティカフェの運営
④	楽笑仲間の会	¥50,000	高齢者サロン活動
⑤	TIDA's house (ティダズハウス)	¥198,000	子育て世代の居場所づくり
⑥	そうだん処にんじん	¥50,000	地域の相談窓口の運営
⑦	宮前平チェッコー	¥50,000	季節行事、レク
⑧	宮前区母子寡婦福祉会	¥50,000	会員同士のレクリエーション
⑨	宮前介護者の会	¥23,000	介護者のリフレッシュ・交流
⑩	すずの会	¥50,000	出張美容事業
⑪	川崎断酒新生会 宮前支部	¥50,000	研修会
⑫	もえぎ会	¥30,000	研修会
⑬	ミニデイひだまり	¥22,000	高齢者サロン活動
⑭	LET'S 国際ボランティア交流会	¥38,320	ミニコンサート

⑮	新ミニディいちょうの樹	¥45,000	講演会
⑯	有馬チェッコリー	¥45,000	行事費用(クリスマス・新年会)
⑰	サロン野川いこい	¥30,000	運営のための備品購入
⑱	高齢者見守りサポーターあい	¥24,500	フォローアップ研修
⑲	臨床美術を楽しむ会	¥50,000	活動に用いる備品購入
⑳	傾聴すがお	¥50,000	臨床教室開催費用の一部
㉑	ふれあいスペース宮前運営委員会	¥30,000	スタッフへの謝礼
㉒	ハートの会	¥21,000	講演会
㉓	やすらぎの会	¥13,000	児童向け会食会の実施
㉔	あそぼう会	¥37,500	障がい児者のバスハイク
㉕	かわさき七和会宮前区支部柚子の会	¥50,000	障がい児者支援
㉖	ひなたぼっこの会	¥10,000	子育て支援
㉗	デイサービスほのぼの	¥50,000	高齢者サロン活動
合 計		¥1,154,320	

8 ボランティア活動振興事業

相談・情報提供・連絡調整・啓発・人材養成を行い、宮前区のボランティア活動の振興を図った。

(1) ボランティア活動振興センター運営委員会の開催

(年6回開催 詳細については前掲[4ページ参照])

(2) ボランティアに関する相談・情報提供の実施

ボランティア相談に関する、ボランティア専門相談員を週2回配置し、ボランティアの需給調整及びボランティア活動等の情報提供を迅速かつ多角的な視点を持って取り組んだ。

① ボランティア相談件数 (平成31年3月末日現在)

相談件数 124件	ボランティア活動希望	69件
	ボランティア依頼	55件

(内訳)

※複数回答あり

内 容	件 数	
	活動希望	活動依頼
傾聴・話し相手・遊び相手	11	14
朗読・読み聞かせ	0	1
保育補助・見守り	4	1
外出付き添い	3	1
家事支援	2	1
施設内の手伝い	6	1

行事などのお手伝い	1	3
レクリエーション	7	11
技能提供	11	7
趣味の援助	1	6
学習ボランティア	1	1
情報収集	14	4
その他	36	8
合 計	97	59

②相談者別件数（平成 31 年 3 月末日現在）

(ア) ボランティア活動希望 69 件

	内 訳	件 数
所属外	本人	58
	家族・親類	6
	その他	0
機関・団体	ボランティアグループ・団体	5

(イ) ボランティア依頼 55 件

	内 訳	件 数
所属外	本人	4
	家族	1
	知人	1
機関・団体	ケアマネージャー・ホームヘルパー	6
	民生委員	1
	福祉施設【高齢者施設・障害者施設等】	32
	市社協・区社協	0
	包括支援センター	2
	医療関係	2
	その他	6

③対応状況（平成 31 年 3 月末日現在）

(ア) ボランティア活動希望 69 件

内 容	件 数
コーディネート成立	27
情報提供	13
ボランティア登録	6
相談のみ	12
市・区社協・他機関（案内・依頼）	2
継続	6
その他（取り下げ・対応外）	3
合 計	69

(イ) ボランティア依頼 55 件

内 容	件 数
コーディネート成立	9
情報提供・広報協力	14
相談のみ	9
継続	7
市・区社協・他機関（案内・依頼）	2
その他（取り下げ・対応外）	14
合 計	55

(3) 「宮前・ボランティア活動情報」の発行

広報誌「みやまへの福祉」と一本化し、年4回、団体、施設、個人からのボランティア相談・依頼のほか、災害ボランティアや福祉情報を掲載し、（発行部数 8,200 部。フルカラー印刷。主な配布先 関係者・関係機関・町会自治会回覧）区内のボランティア活動の啓発に努めた。

No	発行日	No	発行日
No. 115	H30 年 8 月 1 日	No. 116	10 月 1 日
No. 117	H31 年 2 月 1 日	No. 118	3 月 1 日

(4) 福祉啓発、ボランティア人材発掘を目的とした講座・セミナー等の開催

① ボランティア人材養成講座

(ア) 買い物支援サービス運転ボランティア養成講座

開催日	開催場所	内 容	参加者数
H30. 8. 23 (木)	福祉パルみやまえ	講義： 買い物支援サービスについて 演習： 福祉自動車の運転方法等に関する演習 他	5 名

(イ) 「今、掘り起こそうご近助パワー」～自分にできるちょっとしたことが見つかる～

開催日	開催場所	内 容	参加者数
H31. 2. 15 (金)	向丘出張所	①講演 テーマ 「地域のゆるやかなみまもりの芽を育て、地域で支え合い、助け合う町づくり」	13 名
H31. 2. 19 (火)	福祉パルみやまえ	②グループワーク テーマ 「今後の地域での取り組みについて」	24 名
H31. 2. 25 (月)	社会福祉法人子の神福祉会 特別養護老人ホーム 富士見プラザ	講師・ファシリテーター ：すずの会 代表 鈴木 恵子 氏	11 名

(ウ) 講座「認知症サポーター養成講座」

開催日	内容・講師	参加者数
1日目 H31. 1.15 (火)	講義 ・テーマ：認知症の予防と理解、家族の気持ち 認知症を地域で見守り支え合うために ・講師：認知症ケアアドバイザー 五島 シズ 氏 グループワーク	35名
2日目 H31. 1.29 (火)	協力 ・フレンド神木地域包括支援センター ・レストア川崎地域包括支援センター ・鷲ヶ峯地域包括支援センター	

② ボランティア研修会

(ア) 買い物支援サービス添乗ボランティア実地研修

開催日	開催場所/協力	内容	参加者数
H30. 5.10(木)	社会福祉法人子の神福祉会 特別養護老人ホーム 富士見プラザ	講義： 買い物支援サービスについて 実習： ①サービス提供の流れ の確認	13名
H30. 5.16(水)	社会福祉法人セイワ 介護老人福祉施設 鷲ヶ峯	②鍵の受け渡し・日誌の記入 の仕方の説明 ③コース下見	14名

③ 学生向け夏休み福祉講座企画チャレンジボランティア 2018 (チャレボラ 2018) の共催

宮前区のテーマ 『子どもにだってできること、私たちにできるボランティアを知ろう』

(ア) デイサービスでの高齢者との交流

催日	開催場所	協力団体	参加者数
H30. 7.23 (月) H30. 7.27 (金)	ミモザ川崎神木本町	ミモザ川崎神木本町	5名

(イ) 福祉の目でまちを点検！福祉マップ作り 【障がいハンディキャップ編】

開催日	開催場所	協力団体	参加者数
H30. 7.25 (水)	福祉パルみやまえ～ 宮崎台駅周辺	白杖ユーザー : 3名 車いすユーザー : 3名 ガイドヘルパー・ 介護福祉士会 : 7名	9名

(ウ) 演じて知ろう認知症！認知症カフェでの寸劇・おもてなし体験

開催日	開催場所	協力団体	参加者数
H30. 8. 1 (水)	土橋会館	宮前第2地区社会福祉協議会 : 2名 土橋カフェスタッフ : 15名 レストア川崎地域包括支援センター : 1名	5名

(エ) 落書き消しボランティア

開催日	開催場所	協力団体	参加者数
H30. 8. 14 (火)	第4 梶ヶ谷架道橋	落書き戦隊ケスンジャー ： 6名 馬絹町内会 ： 18名 宮前第3地区社協 ： 6名 宮前中央地区社協 ： 5名 地元運送会社 ： 6名 宮前区役所危機管理室 ： 3名	9名

(5) ボランティア活動等保険の取扱い

ボランティア個人またはボランティアグループなどが加入申込人となり、全国社会福祉協議会が一括して損害保険会社と締結する団体契約の窓口業務を行った。

平成30年度保険加入件数 264件				
ボランティア活動保険 85件 (665名)		ボランティア 行事用保険 176件	福祉サービス 総合保障保険 2件	送迎サービス 補償保険 1件
地域福祉活動等 62件 (546名)	災害復興支援等 23件 (109名)			

(6) 中間支援組織連絡会 (年2回)

宮前区内の中間支援組織が連携を図り、各機関における役割や特性への理解を深めるとともに、各機関が把握している情報やニーズを共有し、地域活動の更なる活性化及び多角的なコーディネートを行うことを目的として平成30年度より発足した。

開催日	内 容
H30. 9. 28(金)	1 地域における各機関の役割について 2 各機関の今後の取り組みについて 3 情報交換 4 その他
H31. 3. 15(金)	1 各機関の取り組みの紹介 2 各機関の平成31年度の取り組みについて 3 今後の連携について 4 情報交換 5 その他

9 生活福祉資金貸付事務受託事業

神奈川県社会福祉協議会より生活福祉資金制度の相談、貸付業務を受託し、低所得世帯・障害者世帯等の自立支援を図るための、貸付・償還業務を行った。

(1) 相談件数

(単位：回)

貸付相談	対応内容			合計
	面接	電話	その他(メール・郵便等)	
総合支援資金関係	5	39	16	60
臨時特例つなぎ資金	0	0	0	0
緊急小口資金	19	111	7	137
福祉資金・教育支援資金	128	939	216	1283
不動産担保型生活資金	19	101	13	133
生活福祉資金以外の制度	3	6	0	9
合計	174	1196	252	1622

(2) 新規貸付決定件数

臨時特例つなぎ資金		件数	金額
		0件	0円
総合支援資金	生活支援費	0件	0円
	住宅入居費	0件	0円
	一時生活再建費	0件	0円
福祉資金	教育支援費	26件	12,821,000円
	福祉資金	9件	1,083,000円
	緊急小口資金	2件	200,000円
	復興支援資金	0件	0円
不動産担保型生活資金		0件	0円
要保護世帯向け不動産担保型生活資金		0件	0円
合計		37件	14,104,000円

(3) 償還についての相談

滞納世帯の状況を確認し、今後の援助指導および償還についての相談を行った。

10 福祉パルみやまえ受託経営事業

川崎市社会福祉協議会を通じて川崎市より福祉パルみやまえの管理運営業務を受託し、地域福祉活動の拠点施設としての運営を図った。

(1) 研修室およびフリースペースの貸し出し

研修室利用件数 531件 5,967人 / フリースペース利用件数 45件 193人

①利用件数・利用人数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月		
研修室	件数(件)	39	41	47	45	56	69		
	人数(人)	471	491	582	530	405	607		
フリー スペース	件数(件)	10	6	3	4	4	6		
	人数(人)	28	37	10	13	19	32		
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
研修室	件数(件)	47	44	36	31	34	42	531	
	人数(人)	594	575	457	469	442	344	5,967	
フリー スペース	件数(件)	5	2	1	1	2	1	45	
	人数(人)	28	5	1	4	13	3	193	

②研修室 利用者団体別件数・利用者数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月		
ボランティア	件数(件)	18	18	24	19	12	22		
	人数(人)	203	220	287	196	134	277		
民生委員	件数(件)	2	2	3	2	0	1		
	人数(人)	36	34	38	23	0	16		
福祉・当 事者団体	件数(件)	4	3	3	3	4	5		
	人数(人)	64	39	46	38	52	61		
福祉施設	件数(件)	0	0	0	0	0	0		
	人数(人)	0	0	0	0	0	0		
社 協	件数(件)	15	16	17	19	30	40		
	人数(人)	168	183	211	254	216	252		
行 政	件数(件)	0	0	0	0	0	0		
	人数(人)	0	0	0	0	0	0		
そ の 他	件数(件)	0	2	0	2	10	1		
	人数(人)	0	15	0	19	3	1		
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
ボランティア	件数(件)	18	18	14	15	16	20	214	
	人数(人)	226	232	150	217	208	149	2,499	

民生委員	件数(件)	1	3	4	2	2	2	24
	人数(人)	10	55	69	29	35	29	374
福祉・当事者団体	件数(件)	4	2	3	3	3	4	41
	人数(人)	75	24	50	37	53	42	581
福祉施設	件数(件)	0	0	0	0	0	0	0
	人数(人)	0	0	0	0	0	0	0
社 協	件数(件)	23	19	18	10	13	14	229
	人数(人)	263	250	184	185	146	108	2,420
行 政	件数(件)	0	0	0	0	0	0	0
	人数(人)	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他	件数(件)	1	2	2	1	0	2	23
	人数(人)	20	14	4	1	0	16	93

③研修室 利用内容別件数・利用者数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月		
ボランティア活動	件数(件)	11	13	13	10	6	10		
	人数(人)	123	185	146	142	56	120		
会 議	件数(件)	25	20	29	31	20	21		
	人数(人)	306	247	350	337	261	349		
講座・研修	件数(件)	3	1	1	0	1	3		
	人数(人)	42	9	8	0	16	48		
そ の 他	件数(件)	0	7	4	4	29	35		
	人数(人)	0	50	78	51	72	90		
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
ボランティア活動	件数(件)	8	10	5	9	8	11	114	
	人数(人)	125	163	67	155	131	108	1,521	
会 議	件数(件)	20	27	25	18	22	24	282	
	人数(人)	289	312	270	262	248	194	3,425	
講座・研修	件数(件)	2	1	2	0	1	0	15	
	人数(人)	45	15	49	0	30	0	262	
そ の 他	件数(件)	17	6	4	4	3	7	120	
	人数(人)	135	85	71	52	33	42	759	

1 1 宮前老人福祉センター管理経営事業

指定管理施設老人福祉センターを管理運営し、高齢者の心身の健康・生きがいづくりを図った。

(1) 年間利用者数の状況

(単位：人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月		
利用者数	団体	1,201	1,205	1,172	1,111	897	1,120		
	個人	1,768	1,771	2,042	1,777	1,972	1,625		
合計		2,969	2,976	3,214	2,888	2,869	2,745		
入浴者数		371	400	411	368	376	317		
健康相談	医師	3	3	1	1	5	0		
	保健師等	9	5	23	11	4	1		
生活相談		7	6	6	7	4	3		
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計	
利用者数	団体	1,232	1,099	1,075	1,129	860	1,148	13,249	
	個人	2,337	2,171	1,820	1,795	2,086	1,827	22,991	
合計		3,569	3,270	2,895	2,924	2,946	2,975	36,240	
入浴者数		449	388	377	390	345	376	4,568	
健康相談	医師	5	1	7	3	0	2	31	
	保健師等	15	13	0	34	3	0	118	
生活相談		9	3	3	5	4	2	59	

(2) 各種講座の実施 (講座種類 24 回 講座実施回数 192 回 延べ参加者数 3,180 名)

講座名	回数	参加者数	講座名	回数	参加者数
ヨガ	10	161	けん玉	8	137
カルトナーージュ	8	94	木のおもちやづくり	3	12
ハワイアンキルト	8	90	写真	8	74
童謡	10	308	仏教美術	8	257
食生活	6	59	日常で使うアロマⅠ	3	54
男性料理	6	49	日常で使うアロマⅡ	3	50
平安貴族の世界	10	340	古典文学	8	246
西洋絵画史	6	193	書道	10	122
健身気功	10	209	絵手紙	8	92
切り絵	8	63	ピラティス	10	182
身体と仲良くなる運動	10	156	コーラス	4	99
そばうち	3	23	利用者パソコン相談	24	110

(3) 講座作品展と発表会 (開催回数 前期 4回 後期 3回 参加者数 107名)

行事名称	行事内容	開催日	参加者数
前期講座作品展・発表会	絵手紙	7月6日～14日	13
	ハワイアンキルト	8月1日～14日	12
	書道	8月1日～21日	11
	童謡	8月23日	38
後期講座作品展・発表会	写真	10月9日～22日	13
	カルトナーージュ	11月21日～12月5日	12
	切り絵	3月19日～29日	8

(4) 健康保持増進事業

①健康フェアの開催 (開催回数 1回 参加者数 83名)

行事内容	開催日	参加者数
いきいきフェア「あなたの元気度チェック」 血圧測定等	10月26日	83

②健康保持増進に関わる講座 (講座回数 3回 参加者数 97名)

行事名称	開催日	参加者数
健康教室(嘱託内科医)「血圧についてのお話Q&A」	7月13日	38
健康教室(嘱託内科医)「血圧についてのお話Q&A」	9月28日	17
健康教室(嘱託整形外科医)「膝と膝痛のお話」	11月16日	42

③機能回復訓練事業 (開催回数 57回 延べ参加者数 1,145名)

行事名称	回数(回)	参加者数
メンテナンス教室Ⅰ	11	214
メンテナンス教室Ⅱ	12	259
脳と体のいきいき教室Ⅰ	8	154
脳と体のいきいき教室Ⅱ	8	157
脳と体のいきいき教室Ⅲ	8	174
はだしでゆるり体操	10	187

(5) 各行事の開催 (開催回数 7回 参加者数 480名)

行事名称	行事内容	開催日	参加者数
しょうぶ湯	お風呂に菖蒲を入れ季節を楽しむ	5月2日	20
暮らしのセミナー	ネット社会の落とし穴	9月5日	9
敬老のつどい	利用者による演芸・お笑い演芸ショー	9月20日	190
暮らしのセミナー	漢方薬と薬草	10月3日	26
ゆず湯	お風呂にゆずを入れ季節を楽しむ	12月21日	27
利用者演芸大会	利用者の親睦をはかる	2月19日	43組 130名
囲碁将棋大会	囲碁・将棋大会	3月15日	78

1 2 日常生活自立支援事業

「宮前区あんしんセンター」にて、区内に在住する判断能力が不十分な認知症高齢者や知的障害者、精神障害者等の権利擁護を目的として、日常生活自立支援事業の実施や成年後見制度の利用に向けた相談、支援を行なうとともに、地域への広報活動を行なった。

- (1) 福祉サービス利用援助・日常的金銭管理サービスの実施
- (2) 書類等預かりサービスの実施
- (3) 成年後見制度の利用に向けた相談、支援
- (4) 関係機関との連携及び連絡調整
- (5) 地域への広報活動

【相談件数】

	電 話	来 所	訪 問	合 計
初回相談（実人数）	63	7	0	70
継続相談（延人数）	1,721	125	469	2,315
合 計	1,784	132	469	2,385

【利用者対象内訳】

3月末現在

	①利用援助・ 金銭管理	②書類等預かり	①②両方契約
認知症高齢者等	32	2	2
知的障害者	8	0	0
精神障害者	25	2	1
身体障害者	7	0	0
合 計	72	4	3
生活保護（再掲）	57	0	0

【利用者性別・年齢内訳】

3月末現在

	20歳 ～	30歳 ～	40歳 ～	50歳 ～	60歳 ～	65歳 ～	70歳 ～	80歳 ～	90歳 ～	合 計
男	0	0	2	6	6	6	9	5	2	36
女	0	3	4	8	2	5	8	6	0	36
合計	0	3	6	14	8	11	17	11	2	72

【利用者性別・地区社協内訳】

	宮前第1	宮前第2	宮前第3	宮前中央	有馬鷺沼	東有馬	向丘	合 計
男	3	4	4	0	6	9	10	36
女	4	4	2	0	5	7	14	36
合計	7	8	6	0	11	16	24	72